

# 平成24年度事業報告書

公益財団法人島根県消防協会

## はじめに

- 1 公益財団法人に移行して2年目を迎えた島根県消防協会は、「島根県消防協会向上推進委員会」を設置し、改めて本協会の果たすべき役割を問い直しつつ、自主的で自律的な事業運営を行うよう努めた。
- 2 地域の安全・安心を支える地域防災の要である消防団の充実発展及び活性化を図るため、消防関係機関と密接な連携をとりながら計画的に事業を推進した。
- 3 消防団員の減少傾向が依然として続いていることから、「しまね消防団活性化総合事業」の推進や関係機関の連携協力のもとに実施する各種事業活動を通じ消防団員確保対策を支援した。
- 4 東日本大震災における消防団の活躍と被災の状況を踏まえて、平成24年度に新しく設けられた「島根県消防団地域防災力向上研修」事業を受託し、消防団員に対する研修のあり方を検討するとともに災害図上訓練を中心とする研修の実施に取り組んだ。
- 5 そのほか、おおむね例年どおりの事業を行ってきたが、主なものとしては、消防団体長研修会(松江市)、第64回島根県消防大会・第56回操法大会(奥出雲町)、第5回島根県女性消防団員活性化大会(浜田市)の開催、益田市消防団の全国操法大会への出場支援等が挙げられる。
- 6 事業実施に当たっては、厳しい財政事情を踏まえ、経費の節減等、効率性、経済性の確保に努めた。

## I 公益事業

### 1 消防思想の普及徹底を図る事業(公1)

#### (1)第63回島根県消防大会及び表彰

県内消防関係者の士気の高揚と一層の団結を図り、消防体制を強化するとともに、成績優秀で模範となる消防団員等を表彰するため、島根県、奥出雲町、消防協会の3者で実行委員会を組織し実施した。

記念講演の講師には、宮城県気仙沼市消防団武山団長をお呼びし、多くの参加者が東日本大震災時の消防団の活動事例を聴講した。

- ・期 日 平成24年8月4日
- ・場 所 カルチャープラザ仁多
- ・表 彰 ●島根県知事表彰  
○表彰旗 海士町消防団

○功労章 13名

○永年勤続功労章 129名

○表彰状 5団体

●公益財団法人島根県消防協会長表彰

○特別功績章 30名

○功績章 86名

○表彰章 100名

○勤続章 335名

・講演 「東日本大震災 気仙沼市消防団活動事例」

講師 宮城県気仙沼市消防団 武山 文英 団長

(2)第31回全国消防殉職者慰霊祭

職に殉じられた御霊のご冥福とご家族の平安を祈った。

・期 日 平成24年9月13日

・場 所 日本消防会館ニッショーホール

・参列者 遺族代表5名、随伴者2名

(3)全国表彰

①第65回日本消防協会定例表彰

・期日 平成25年2月26日

・場所 日本消防会館ニッショーホール

・表彰旗 1(奥出雲町消防団)

・竿頭綬 2(飯南町消防団、知夫村消防団)

・功績章 13 ・精績章 33

・勤続章 134

②消防功労者消防庁長官表彰

・期日 平成25年3月6日

・場所 日本消防会館ニッショーホール

・功労章 2 ・永年勤続功労章 34

(4)広報

○消防しまねの発行、月刊誌・ポスターの配布

・「消防しまね」を3月に発行、全消防団員へ配布

・月刊「日本消防」の配布

・火災予防ポスターの配布

・防火ポスターの配布 等

○新入団員研修用冊子「守れわがまち」の購入に対し助成した。

## 2 消防職・団員の消防知識、技能の向上を図る事業(公2)

### (1)第56回島根県消防操法大会

県内消防団員の消防技術の向上を図り、消防活動の進歩・充実に寄与することを目的に開催した。

- ・期 日 平成24年8月5日
- ・場 所 奥出雲町 横田公園陸上競技場
- ・出場隊 ポンプ車の部12隊、小型ポンプの部26隊
- ・入賞出場隊

ポンプ車の部		小型ポンプの部	
順位	団体名	順位	団体名
優勝	奥出雲町消防団八川分団	優勝	奥出雲町消防団横田分団
準優勝	松江市消防団東出雲方面団	準優勝	奥出雲町消防団布勢分団
3位	松江市消防団玉湯方面団	3位	雲南市消防団木次方面隊
4位	奥出雲町消防団三沢分団	4位	飯南町消防団
5位	益田市消防団	5位	江津市消防団

### (2)第23回全国消防操法大会

この大会は消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図るために2年毎に実施されており、本県からは益田市消防団が出場し敢闘賞を受賞した。

- ・期 日 平成24年10月7日
- ・場 所 東京臨海広域防災公園
- ・出場隊員

担 当	氏 名
団 長	中島 修司
指揮者	山根 利昭
1 番員	永谷 耕二
2 番員	三浦 竜也
3 番員	河上 和男
4 番員	廣兼 重孝
補充員	西田 俊介

### (3)消防操法大会審査員講習会

前述の島根県消防操法大会審査員の技術力向上と円滑な消防操法大会の運営

に資するために開催した。

- ・期 日 平成24年4月25日～26日
- ・場 所 島根県消防学校
- ・内 容 消防操法審査要領に係る座学及び実技

#### (4)消防団体長研修会

消防団長、消防長等が当面の諸課題について研究討議等を行い、相互の連絡体制の強化を図ることを目的に開催した。

- ・期 日 平成24年7月11日
- ・場 所 松江市 ホテル中央湖
- ・内 容  
「地域防災計画の見直しについて」  
講 師  
島根県総務部消防防災課 山口 和志 課長  
「島根県の気象災害と防災対応」  
講 師  
松江地方気象台 三角 幸夫 台長
- ・参加人員 60名

#### (5)消防団員指導員研修(日本消防協会助成事業 島根県消防協会主催)

指導的立場にある消防団員を対象に、高度な知識、技能の向上を図るため実施した。

- ・期 日 平成25年1月9日～1月11日
- ・場 所 島根県消防学校
- ・参加者 消防団員12名

#### (6)第39回消防団幹部特別研修(日本消防協会主催)

消防団の指導者を養成することを目的とする特別研修に消防団幹部団員を派遣した。

- ・期 日 平成25年1月15日～18日
- ・場 所 東京都 日本消防会館
- ・参加者 浜田市消防団 下谷 副団長

#### (7)第12回消防団幹部候補中央特別研修(日本消防協会主催)

将来の消防団幹部を養成することを目的とする活動事例を中心とした実務研修に、県内の若手消防団員を派遣した。

○男性団員の部

- ・期 日 平成25年2月5日～7日
- ・場 所 東京都 日本消防会館ほか
- ・参加者 2名(出雲市消防団)

○女性団員の部

- ・期 日 平成25年2月13日～15日
- ・場 所 東京都 日本消防会館ほか
- ・参加者 2名(吉賀町消防団)

(8)島根県消防団地域防災力向上研修(島根県委託事業)

東日本大震災を踏まえ、地域防災力の向上を図るため、消防団員の現場即応力の充実・向上やリーダーの育成を図ることを目的とする「島根県消防団地域防災力向上研修」事業の委託を受け、専門指導員を配置して消防団に対する研修の進め方等を検討するとともに、災害図上訓練(DIG訓練)を中心とする研修を実施した(受託費—4,105,500円)。

島根県消防団地域防災力向上研修実施状況

実施団体名	期日(曜日)	参加対象者	参加者数	研修内容
松江市消防団 美保関方面団	10月28日 (日)	分団長・副分 団長・班長	34名	方面団長講話・DIG訓練(出雲市沖合地震)
飯南町消防団	12月2日(日)	分団長・副分 団長	35名	団長講話・座学(現場指揮)DI G訓練概要説明
浜田市消防団	12月9日(日)	分団長	36名	団長講話・DIG訓練(浜田市沖 合地震)・訓練礼式
安来市消防団	1月27日(日)	分団長	38名	団長講話・DIG訓練(水害)
大田市消防団	2月3日(日)	分団長	40名	団長講話・DIG訓練(浜田市沖 合地震)
隠岐の島町 消防団	2月10日(日)	分団長・副分 団長	41名	団長講話・DIG訓練(隠岐北西 沖地震)
出雲市消防団	2月24日(日)	分団長・副分 団長・消防署 員	71名	団長講話・DIG訓練(出雲市沖 合地震)
大田市消防団 大田分団	3月10日(日)	副分団長・部 長・班長・団員	14名	分団長挨拶・DIG訓練(出雲市 沖合地震)

(9)S-KYTリーダー研修事業(消防基金助成事業)

消防現場に潜む危険を瞬時に見極める力を養い、基本を守る意識を植え付ける

ための訓練を実施した(消防団活動危険予知訓練)。

### S-KYTリーダー研修実施状況

実施団体名	期日(曜日)	参加者数	備 考
邑智郡消防協会	9月30日(日)	65名	川本町・美郷町・邑南町各消防団
益田広域圏消防協会	10月28日(日)	52名	益田市・津和野町・吉賀町各消防団
島根県消防学校	2月3日(日)	34名	中級幹部教育参加者対象、安全管理セミナー実施
	2月24日(日)	21名	初級幹部教育参加者対象、安全管理セミナー実施
出雲市消防団	3月2日(土)	31名	
	3月3日(日)	30名	

#### (10)中国五県消防関係者大会

中国五県の消防関係者が当面する消防の諸課題について研究討議し、消防行政の充実向上等を図るとともに消防関係機関の相互の連携を強化した。

- ・日 時 平成24年8月1日
- ・場 所 鳥取市
- ・島根県からの参加者 消防団長、消防長ほか計116名
- ・内 容 意見・体験発表、要望決議

#### (11)消防団員健康増進事業(健康増進器具の配布)

消防団員の公務災害の防止を図るため、体力づくり等の健康増進器具を希望消防団に配布した。

#### 平成24年度健康増進器具配付状況

市町村名	商 品 名	金額	送料	合計
浜田市	トランシーバーセット	129,080	2,000	131,080
出雲市	OTOクランチャー等	100,030	4,000	104,030
益田市	デジタル肺活量計等	107,630	2,000	109,630
大田市	巻き尺(100m)等	110,310	3,800	114,110
安来市	イージーアップテント	183,960	10,080	194,040
江津市	リヤカーセット	135,070	4,800	139,870
奥出雲町	生分解型簡易土のう	85,000	2,000	87,000
美郷町	イージーアップアルミテント	183,960	10,080	194,040
吉賀町	イージーアップテント(青)等	221,040	11,880	232,920
海士町	ハンディ無線機等	93,775	4,880	93,655
県消防協会	トランシーバーセット	147,520	2,000	149,520
合計		1,497,375	57,520	1,554,895

(単位:円)

## (12)事務局長等会議

- ①都道府県事務局長会議(中国地区事務局長会議も併せて)
- ②第21回全国女性消防操法大会出場順位抽選会
  - ①、②とも平成25年2月16日 東京都
- ③ブロック別実務担当者研修会
  - 平成24年6月19日 松江市
- ④中国地区事務担当者会議
  - 平成24年12月5日 広島市

## 3 施設の改善や消防活動の強化を支援する事業(公3)

### (1)島根県消防協会向上推進委員会の開催

東日本大震災も踏まえて、島根県消防協会がいつその公益性を発揮していくための活動のあり方等について幅広く検討することを目的として「島根県消防協会向上推進委員会」を設置した(開催回数-4回)。

#### 委員名簿

所属	職名	氏名	備考
松江市消防本部	消防長	石飛 秀人	
出雲市消防団	団長	加村 洋次郎	
大田市消防団	〃	中田 正敏	
島根県国民健康保険団体連合会	常務理事	福田 信夫	
島根県消防協会	会長	松浦 嘉昭	委員長
美郷町消防団	女性分団長	松本 明子	
島根県女性防火クラブ連絡協議会	会長	山口 洋枝	
島根県総務部	参事	水津 拓久	オブザーバー

(50音順)

### (2)しまね消防団活性化総合事業

地域の実情に即した消防団の活性化対策及び益田市消防団の全国消防操法大会出場を支援した。

#### 市町村助成事業実施状況

事業主体	事業内容	補助金額
松江市	消防団装備整備等	329,000
浜田市	消防団装備整備等	366,000
出雲市	消防団福利厚生事業(スポーツ大会)等	206,000
益田市	全国消防操法大会出場条件整備等	1,000,000
大田市	消防団装備整備	156,000

江津市	消防団装備整備等	296,000
川本町消防団	消防団装備整備	232,000
津和野町	消防団装備整備	300,000
吉賀町	消防団員加入促進(先進地視察)	200,000
合計		3,085,000

(単位:円)

### (3)第18回全国女性消防団員活性化秋田大会

全国の女性消防団員が一堂に会し、女性消防団員の全国的な友好や連帯を深めた。

- ・期 日 平成24年11月16日
- ・場 所 秋田市
- ・県参加団体 松江市消防団、出雲市消防団、飯南町消防団 ほか消防関係者

### (4)第5回島根県女性消防団員活性化大会

本県の女性消防団員が一堂に会し研鑽を積むとともに、女性消防団員同士の友好や連帯を深めた。

- ・期 日 平成25年2月17日
- ・場 所 浜田市島根県立大学浜田キャンパス
- ・参加者 県内女性消防団員 ほか消防関係者 約300名
- ・内 容

#### ①講演

「女性消防団だから出来ること」

講 師

茨城県北茨城市消防団本部分団

福田 良子 分団長

#### ②吉賀町女性消防隊激励

#### ③交流会

## Ⅱ 収益事業

### 1 島根県水難救済会からの受託事業(収1)

島根県水難救済会から委託を受け、会費の徴収、青い羽根募金の実施、救難資機材の整備支援等の事務を行った。

・受託費 500,000円

## Ⅲ その他の事業(相互扶助事業)

### 1 消防団員等のための福利厚生を行う事業(他1)



### (1)消防団員福祉共済事業の推進

消防団・職員の福利厚生を図るための共済制度で、公務以外の災害や疾病に対する保障も兼ね備えており、適正な事業推進に努めた。

・加入者数 12,703名

#### 福祉共済金支払状況(平成24年4月1日から平成25年3月31日)

遺族援護金		生活義援金		障害見舞金		入院見舞金		合計
10	9,783	0	0	1	360	56	3,386	13,528

(単位:件、千円)

### (2)消防互助年金事業の推進

消防団員の福祉増進を図るため、互助年金の加入促進に努めた。

加入者数	年金受給者
619名	217名

(平成25年3月31日現在)

### (3)婦人消防隊員福祉共済

婦人消防隊員を対象に、この福祉共済の加入促進に努めた。

・加入者数 357名(平成25年3月31日現在)

## IV 会議等

### 1 定款の定めによる会議

#### (1)理事会

##### ①第1回(平成24年5月11日)

・平成23年度事業報告及び収支決算報告について ほか

##### ②第2回(平成24年6月1日－臨時理事会)

・公益財団法人島根県消防協会会長、副会長、専務理事及び常務理事の選定について ほか

##### ③第3回(平成24年12月11日－臨時理事会)

・島根県消防操法出場枠の見直し等について ほか

##### ④第4回(平成25年3月13日)

・平成25年度事業計画(案)について  
・平成25年度収支予算(案)について ほか

#### (2)評議員会

##### ①第1回(平成24年5月28日)

・平成23年度事業報告及び収支決算について  
・公益財団法人島根県消防協会評議員、理事、及び監事の選任について ほか

- ②第2回(平成25年3月22日－臨時評議員会)
  - ・平成25年度事業計画(案)について
  - ・平成25年度収支予算(案)について
  - ・島根県消防協会役員等選考委員会の設置について

### (3)企画委員会

- ①第1回(平成24年6月1日)
  - ・副会長の順位について
  - ・業務執行役員の業務分担について
- ②第2回(平成24年8月28日)
  - ・消防協会の財政運営について
  - ・消防操法大会の持ち方について
  - ・消防団地域防災力向上研修事業について
- ③第3回(平成24年8月28日)
  - ・平成25年度以降の協会運営につて
  - ・今後の消防操法大会の持ち方について
  - ・今後の資金運用について
- ④第4回(平成25年2月15日)
  - ・平成25年度の業務運営について
  - ・平成26年度消防大会・操法大会の持ち方について

### (4)監査

平成24年5月8日

## 2 その他の会議

### (1)日本消防協会

#### ①役員会等

- ・日本消防協会役員会議(平成24年5月21日 東京都)
- ・日本消防協会正副会長会(平成24年7月4日 東京都)
- ・日本消防協会理事会(平成24年9月13日 東京都)
- ・日本消防協会正副会長会(平成24年12月3日 東京都)
- ・日本消防協会及び全日本消防人共済会役員会議  
(平成25年2月26日 東京都)

#### ②地震等防災対策委員会

- ・平成24年12月4日(東日本大震災現地視察(福島県南相馬市))

### (2)公益法人島根県消防協会

#### ①島根県消防大会及び消防操法大会実行委員会・幹事会

平成24年6月25日／7月23日 奥出雲町(幹事会)

平成25年2月12日

江津市(委員会)

②第56回島根県消防操法大会出場順位抽選会  
(消防団体長研修会に合わせて実施)

平成24年7月11日 松江市

**X 報告、届出事項**

行政庁	提出年月日	事 項
島根県	平成24年6月27日	変更届(辞任及び任期満了に伴う役員等の補充)
島根県	平成24年6月29日	事業報告等の提出
島根県	平成25年3月29日	事業計画書等の提出